

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

BATPOST

(一社) 広島県中小企業家同友会 福山支部報

2026

2
FEBRUARY

福山支部 新春講演会 & 新年互礼会 「新年の幕開けに情勢を学ぶ」



(有)第一コンサルティング
オブビジネス
代表取締役
丸山 博氏

Contents

- 新会員紹介 P.01
- 新春講演会 P.02-03
- 新年互礼会 P.04
- 地区会だより P.05-10
- 部会だより(青年部・女性部) P.10-11
- 委員会だより(総務 他) P.11-12
- 名簿アプリ紹介 P.13
- 支部理事会報告 P.14
- 行事カレンダー P.15

TOPICS.01

TOPICS.02

県スローガン

Human First!

～新時代へ挑戦～

福山支部スローガン

私たちが創ります私たちの学び舎を

～いまこそ主体的に動こう～



(一社) 広島県中小企業家同友会 福山支部報
発行責任者 広報委員長 春名 孝一郎

〒720-0066 福山市三之丸町8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F
TEL 084-923-0286 FAX 084-923-0284
URL <https://www.hiroshima.doyu.jp> e-mail fukuyama@hiroshima.doyu.jp

NEW
MEMBER

新会員ご紹介

7月
入会



一般飲食店
(株)F

取締役
藤井 遊輝 (J)

紹介者

ダイニングバーPit Bull 橋本 康一氏
福山観光旅行(株) 漆川 治樹氏

(株)Fの藤井遊輝と申します。宮通りの洋食居酒屋と、フジグラン神辺の店舗の2店舗とキッチンカーを1台で飲食事業を行っています。「食」と「酒」を通じて福山や郊外、近隣の県外まで元気になりたいと考えています。ご指導のほどお願い致します。

1月
入会



電気機械器具製造業・産業用電気機械・
民生用電気機械・電気計測器

(有)府中電機工業所

後継者
西原 元基 (S)

紹介者

(株)タテイシ広美社 立石 克昭氏
(有)高山工業 高山 稔基氏
(株)エムズワークス 道下 克巳氏

(有)府中電機工業所は、制御盤の設計・製作をはじめ、受配電設備や産業機器の販売・保守など省エネ・自動化対応の設備施工に対応しています。また電気工事や消防設備、家電製品まで幅広く取り扱っています。

8月
入会



総合工事業(民需中心)・土木・しゅんせつ・
造園

カワバタトヨー住器(株)

代表取締役
川畑 貴央 (J)

紹介者

福山観光旅行(株) 漆川 治樹氏
(株)Acroネットワーク 藤井 友博氏

この度入会しました、カワバタトヨー住器(株)の川畑貴央です。弊社は窓・玄関・エクステリアのリフォームプロショップです。断熱窓などの提案を通じ、お客様の暮らしのお困りごとを解決しています。同友会での活動を楽しみにしています。

1月
入会



通信業・親書送達・有線放送電話行

笠岡放送(株)

代表取締役社長
枝木 亮大 (K)

紹介者

さかもと保険(株) 坂本 貴之氏

笠岡放送(株) 代表取締役社長の枝木です。地域情報の発信や映像制作などの事業を通じ、まちと人をつなぐ仕事に取り組んでいます。中小企業家同友会で経営を学び、自身の成長を会社の成長へとつなげ、社員が誇りとやりがいを持って働ける会社づくりを実践してまいります。

12月
入会



社会保険・社会福祉・介護事業・
老人ホーム・障害者福祉事業

(株)萌和

代表取締役
青木 美奈 (K)

紹介者

建内レンタル(株) 建内 博行氏
池永経営(株) 田中 秀穂氏
さかもと保険(株) 坂本 貴之氏

介護福祉サービス事業所 結(ゆい) 代表取締役社長の青木です。訪問介護・居宅介護支援・介護タクシーを通じて、誰もが安心して暮らせる地域を支えることに挑戦しています。中小企業家同友会に入会し経営を学びながら、自らの成長を社員の満足とやりがいに変え、地域に信頼される会社づくりを進めてまいります。

Do-Yu
TOPICS 01

福山支部 新春講演会

新年の幕開けに情勢を学ぶ

- 日時:1月14日(水)
- 会場:福山ニューキャッスルホテル
- 参加者数:120名

報告者

(有)第一コンサルティングオブビジネス
代表取締役
丸山 博氏 (東京同友会)



去る、1月14日(水)、(有)第一コンサルティングオブビジネス 代表取締役の丸山 博氏に報告いただき、福山支部新春講演会&新年互礼会を開催いたしました。

当日は、120名(報告者・他支部・オブザーバーを含む)が参加しました。今月号では、代表して4名の方の感想を掲載します。



世界と日本が転換期を迎える中、政治経済の動きを分かりやすく学ぶ講演

今年も新春講演会は定評のある、『丸ちゃん』こと、丸山先生の～今年の世界と日本の政治経済情勢～と題しまして講演が行われました。

昨年のお出来事を振り返り、丸山先生の視点から丁寧な説明があり、新年早々アメリカがベネズエラを武力攻撃し、大統領を拘束!!果たして今年はどうなるのか?という事から始まりました。

講演内容の大きな題目として

～世界と日本は「転換」混迷の時代に～

1. アメリカのトランプ政治＝戦後の枠組みの破壊!
2. 「民主主義」の危機の時代(?)…分析と排斥
3. 中国の世界戦略:米中の対立&交渉のバランス
4. 戦争と紛争は終わらず、拡大する傾向も
5. 第三極の動向(グローバルサウス・新興国)
6. 不確実・不安定が深まるのはなぜか?

この見出しについての資料が22ページにわたり準備されておりました。

行かれてない方もこれだけ見ればいかに多くの情報量を新年早々に無料で聞かれる機会って中々無い。勿体ないと思いませんか?勿体ないです(笑)

私は互礼会まで出たのですが、講演会の時間も超過し、二時間近くの大講演会には互礼会の前なのに頭の中は、いっぱいになりました。厳しい状況はもう少し続らしいですが、同友会の歴史と理念から学び、実践しましょう!という事でした。

今年も皆さん頑張って行きましょう!!!



O・I(株)
坂本 修二郎(D)

政治経済を踏まえ、これからの時代に必要な経営戦略と経営者のあり方を学びました

1月のI地区例会は、福山支部例会の新春講演会に合流という形で行いました。

講師は、毎年恒例の丸山先生で、世界と日本の政治経済情勢、そして経営者はいかに行動すべきかについて、わかりやすく聞くことができました。

私が心に残ったポイントは、以下の通りです。まず、スタグフレーション(景気停滞と物価上昇の同時進行)という厳しい状況がしばらくは続くということ。そういう中で、市場戦略、価格戦略、生産性戦略、人材戦略、技術戦略など、経営戦略を再構築することが重要であるということ学びました。

また、経営者に求められる資質として、構想力、実践力、動機付力が必要であるということ学びました。講演会終了後は、I地区の新年交流会を行い、各自や地区会の更なる発展について、話し合いました。



共和エンタープライズ
藤井 亮治(I)





混迷の時代を生き抜くための中小企業の経営指針を示唆する講演

新春講演会で、激動の時代を生き抜く経営の指針を学ぶ機会に

2026年の幕開けにあたり、丸山先生より、混迷を極める世界情勢と日本の歩むべき道について提言をいただきました。本講演の核心は、単なる予測ではなく、激変する環境下で中小企業が「何に軸足を置いて判断すべきか」という指針の再確認にありました。

新春講演会は恒例の丸山先生から「どうなる日本2026年～世界と日本の政治経済情勢～」と題してご講演いただきました。

まず、情勢認識として、世界はリベラル秩序の崩壊と自国利益優先の「二国間主義」へ移行し、国内では実質賃金の低下と物価高が同時に進むスタグフレーションの危機にあります。この「混迷」を乗り越える鍵として、丸山先生は「付加価値の再定義」を強く強調されました。中小企業が目指すべきは、価格競争ではなく、顧客が真に求める「安心・満足・信頼」という情緒的価値に応えることという気づきをいただきました。

ロシアウクライナの戦争も今だ終結せず世界では紛争が広がってきている。また、日本と中国との間もギクシャクしてきている。その中で日本の経済はインフレが進み、経済成長が追いつくまでスタグフレーションになってしまうということではばらくはしんどい時期が続くようでした。

講演のまとめとして提示された中小企業としての具体的な生存戦略は、以下の三点に集約されていました。第一に、属人化された「職人技」をマニュアル化や標準化を行い、AIや多様な人材(主婦や若手)が即戦力として活躍できる仕組みを整えること。第二に、AIを自律的な「道具」として経営に組み込み、圧倒的なスピードと生産性を手に入れること。そして最後に、これらを一時的な流行で終わらせないために、やはり経営理念から行動計画までを一貫させた「経営指針書」を組織の羅針盤として機能させることです。

消費動向として潜在ニーズは「安心」「満足」「信頼」となっておりこれに応える事業をしていくことでチャンスがあります。

また、中小企業が主体的にできることとして、作業や業務のマニュアル作りやと社員の長所を認め合い、人をその気にさせるということがあります。

「外部環境は選べないが、自社の姿勢は選べる」という丸山先生の言葉は、経営指針の成文化に挑む私たちにとって、覚悟を新たにす大きな励ましとなりました。先生ありがとうございました。

経営者に求められる資質として、見通しにくい時代の中でどうやって「儲かる」ポイントが閃くかという話で、常に好奇心をもって物事を見ていくことを習慣にすることでインプットを図り、同友会の例会に積極的に参加をして発表をしていくことでアウトプットとなり、アウトプットの積み重ねが閃きを生むということでした。

結論としては同友会の会員であるので例会への参加はもちろん経営指針をきちんと作成して経営者としてやるべきことをやっていくのが何より大事だと捉えました。

今年も激動の年になりそうですが積極的に同友会活動に参加していきたいと思えます。



(株)マザーアンドチルドレン 安田 剛 (S)



二見義和 行政書士事務所 二見 義和 (P)



新年互礼会

互礼会で経営大賞2025の報告者を紹介し、参加者間のつながりが広がりました

新年互礼会が開催され、参加者同士の懇親を深めることができました。

今年は乾杯に先立ち、3月支部例会「輝け！経営者大賞」の報告者の皆様をご紹介しました。お名前をお呼びした方には壇上にお上がりいただきました。

【報告者】



B地区
福山中央スズキ(株)
代表取締役 塚本 崇義 氏



D地区
㈱ソーテックスコーポレーション
代表取締役 小野 貴正 氏



F地区
㈱せとうち
代表取締役 三上 彩香 氏



S地区
㈲キッカワ
代表取締役 守本 貞江 氏

以上4名の方に、それぞれひと言スピーチをいただきました。

3月11日開催予定の支部例会「輝け！経営者大賞2025」では、皆さんの活動や取り組みをより深く知ることができる貴重な機会になると、今から大変楽しみです。

互礼会では地区を超えた交流が生まれ、非常に有意義な時間となりました。私自身、つたない会社ではありましたが、周囲の皆さんにフォローしていただき、多くの学びを得ることができました。

今後もこのような交流の場を大切に、さまざまな方とのふれあいを深めていきたいと思っております。



㈱ラククス建設
猪岡 満治 (D)



乾杯の発声 能登氏

A 地区会

新春の誓いを力に

～A地区、初の試みとなる「新春書初め」例会を開催～

- 日時:1月16日(金)
- 会場:ローズコム
- 参加者数:14名

報告者 参加者全員



福山支部650名の仲間と共に歩む2026年。A地区では、今月、これまでにない新たな形式での新年例会を開催しました。

今回のテーマは「飛翔への第一筆-今年の抱負と決意」。初の試みとして、参加者全員が自らの想いを色紙に認め、その背景や理由を語り合うワークショップ形式を導入しました。3つのグループに分かれた50分間のセッションでは、色紙に記した経営者としての覚悟や具体的な戦略が語られ、非常に活発な質疑応答が行われました。最後には各グループの代表者3名が全体に向けて発表。この時に書いた色紙は大切に保管し、年末の例会でその「成果」を互いに報告し合う予定です。単なる抱負に終わらせず、一年を通じた成長の軌跡を確認し合う、継続性のある企画となりました。



また、例会の締めくくりには会員4名による自社PRの時間を設けました。日頃から顔を合わせている仲間であっても、その具体的な業

務内容や商品の魅力については案外知らないことが多いものです。各社の熱のこもったプレゼンテーションを聞き、互いの事業を深く理解することの大切さを再発見する機会となりました。

「仲間の仕事を知り、志を分かち合う」。今回の例会を通じ、定期的に自社PRの場を設ける重要性を再認識しました。今年一年、色紙に書いた文字に恥じぬよう、そして地域の経営者同士がより深く繋がり合える同友会を目指して、共に邁進してまいります。



島田正美
社会保険労務士事務所
島田 正美 (A)



B 地区会

2026年
B地区

新年互礼会

～それぞれの想いや目標を語り合い、交流を深めよう～

- 日時:1月15日(木)
- 会場:星街グリル&元町ホール 福山駅前店
- 参加者数:39名

報告者 参加者全員

毎年恒例となっているB地区の新年書初め例会を、1月15日18時30分より星街グリル&元町ホール 福山駅前店にて開催しました。新年の始まりにふさわしく、会場は明るく活気のある雰囲気、参加者同士が自然と笑顔になれる時間となりました。今回は2部構成で行い、内容も充実した例会となりました。



第1部では「書初め発表」を実施し、会員一人ひとりが今年の抱負や思いを1分間で発表しました。短い時間ではありましたが、それぞれの言葉には今年にかける意気込みや決意が込められており、聞いている側も前向きな気持ちになりました。また、同じ会員でも目標や考え方が違うことを改めて知り、刺激を受ける良い機会になったと感じました。そして、末広会長の審査により、想いの熱さや伝わり方などを総合的に判断して優勝者が選ばれ、発表



後の拍手や歓声で会場は大いに盛り上がりました。

第2部では「ビンゴ大会」を行い、参加した会員の方々だけでなく、不参加の会員の方々からも多くの協賛品をいただきました。豪華な景品が並ぶ中、番号が呼ばれるたびに笑い声が響き、最後まで大きな盛り上がりを見せました。

今回の例会を通して会員同士の親睦がさらに深まり、新しい一年を良い形でスタートできた実感しています。今後もこのつながりを大切にしながら、一人ひとりが目標に向かって前進していきたいと思いました。



(株)エイト
コーポレーション
八條 伸介 (B)



D 地区会

新年互礼会

～相互理解を深める～

- 日時:1月21日(水)
- 会場:元町ホール
- 参加者数:28名

報告者 参加者全員

「新年互礼会～相互理解を深める～」というテーマで開催されました。参加者全員が報告者となって交流を図るスタイルであり、新年最初の例会にふさわしい活気あふれる時間となりました。

くじ引きによる席決めが始まり、近況報告や社内での悩み、現在取り組んでいることなど、ざっくばらんな対話を通じて例会は和やかに幕を開けました。20分ごとのテーブルチェンジでは、「座右の銘」や「最近買ってよかったもの」など、多岐にわたるテーマが用意されており、あまり話したことのなかった人達とも会話ができ、お互いを知る事に繋がったと思います。どのテーブルからも笑い声が絶えなかったのが印象的です。普段の例会よりもさらに一歩踏み込んだ親睦を図ることができ、会員同士の心の距離が縮まるのを感じました。

対話の中で特に心に残ったのは、「人が動きやすいように段取りや準備を整える」というお話です。これは一見、当たり前のことのように思えますが、その根底にあるのは周りへの細やかな気遣いです。共に働く仲間への感謝

を忘れず、相手を想う気持ちを形にすることの大切さを、改めて再確認することができました。

互いの価値観を共有し、相手を想う気遣いこそが相互理解の原点であると感じます。こうした本音の交流が深まることは、活動をいっそう楽しく活気あるもの変えていくものになると思います。学びの実践と共に、会員同士の絆がより深まっていくことが期待される例会となりました。



藤井石材店
藤井 裕也 (D)



E 地区会

i STAGE 代表

今橋 宏輔 氏 自己紹介発表

- 日時:1月20日(火)
- 会場:ローズコム
- 参加者数:25名

報告者 i STAGE 今橋 宏輔 氏



今橋氏による報告は、経営者として、そして一人の人間としての「再生」と「覚悟」を強烈に突きつけられる内容であり、多くの学びと気づきを与えてくれるものでした。

今橋氏の経歴は、少年時代の葛藤から始まり、社会人としての安定、仲間との金銭トラブルという、壮絶なものでした。しかし、私が学びになった事は、その苦難の大きさそのものではなく、彼がその絶望的な状況(ピンチ)を「チャンス」と捉え直し、自ら独立起業へと舵を切ったマインドセットです。他責にして腐ることなく、「自分でしたらいい」という周囲の言葉を信じて一歩を踏み出した姿勢に、強く折れない心を感じました。

また感情論だけでなく、冷静な戦略眼も光っていました。「人が嫌がる仕事(汚物処理やゴミ屋敷清掃など)を率先して行う」ことで顧客との接点を作り、それを入り口にリフォームなど自分の本職へ繋げるビジネスモデルは、大変参考になりました。また、普段からアイディアマンな今橋氏ですが、訪問販売において男性への警戒心を解くためにあえて「女性スタッフ限定」で近隣営業を行うと

いう戦術などもあり、発想が豊かな人だなという事を再認識しました。

現在、今橋氏は「右腕の不在」や「仕組み化」の課題に直面していますが、見積もりシステムの導入や多能工の育成など、着実に手を打たれています。特に、単なる工事屋で終わらせず、今年7月の法人化と共に「経営指針」を成文化し、組織としての基盤を作ろうとする姿勢は、同友会での学びを素直に実践しようとする誠実さを強く感じました。

まず「人」としてどうあるべきかを感じさせる、熱意のこもった報告でした。



フィルムポケット
筒田 良平 (E)



次世代の田島タクシーを担う

～福山で一番のタクシー会社に～

F 地区会

- 日時:1月21日(水)
- 会場:市民参画センター
- 参加者:25名

報告者

田島タクシー(有)
小畑 尚也 氏



2026年の幕開けとなるF地区1月例会を1月21日に開催しました。報告者は、今月1月に常務取締役役に就任されたばかりの田島タクシー(有) 小畑尚也さんです。「福山で一番のタクシー会社に」というビジョンを掲げ、若き後継者としての覚悟と展望を力強く報告していただきました。

小畑さんにとって初めての体験報告となった今回、その準備は2025年11月の第1回グループミーティングから始まりました。当初の報告内容は会社説明や数値目標が中心で、まだ一従業員の視点に留まっており、同友会歴も浅いため「何を伝え、何を持ち帰りたいのか」という方向性が見出せていない状況でした。しかし、グループメンバーからの「経営者視点ではなく、小畑さん自身の本音と体験を語ってほしい」という愛のある厳しいアドバイスを受け、小畑さんは自身と徹底的に向き合いました。時には葛藤し、自問自答を繰り返しながらも、MKタクシー時代に培った「サービスの原点」と、田島タクシーの「厳しい現実」の狭間で、自らがどう動くべきかという「在り方」を確立していきました。私たち3グループは、一人の青年が一従業員から経営者へと脱皮し、自己革新していくドキュメンタリードラマを目の当たりにしているようでした。本番の報告では、そうした苦悩のプロセスを経て掴んだ、従業員満足と顧客満足(人を生かす経営)を追求する揺るぎない決意

が語られ、会場は深い感動に包まれました。

グループ討論では、小畑さん自身の「同友会をどう活用すればよいか分からない」という率直な問いから生まれたテーマ、「同友会で何が学べるか? 学びをどう自社に活かしているか?」について議論が交わされました。この根源的な問いは、ベテラン会員には「入会当時の初心」を想起させ、若手会員には「異業種交流の実践的意義」を再確認させる契機となりました。懇親会には20名が参加し、例会の熱気そのままに語り合う姿が見られました。

複雑化・混迷を極める社会情勢の中、2026年最初の例会において、小畑さんの真摯な姿勢を通じて参加者全員が「同友会精神の原点」に立ち返ることができたのは、F地区にとって、そして小畑さん自身にとって、これ以上ない大きな学びのスタートとなったのではないのでしょうか。



(株)杉野伸不動産事務所
杉野 伸 (F)



G 地区会

直会

- 日時:1月7日(水)
- 会場:福山八幡宮
- 参加者数:20名



2026 新春を迎え

今年初めのG地区1月例会は、**福山八幡宮**へ参拝から始まり、新年の門出を祝うとともに、会員同士の親睦を深めることを目的として「直会(なおりい)」が開催されました。厳かな雰囲気の中で一年の無事と発展を祈願し、心新たに2026年のスタートを切る、意義深いひとときとなりました。

直会では、新しい年の始まりにあたり、G地区のこれまでの歴史や歩み、先輩方が築いてこられた想いを改めて共有しました。過去を振り返りながら未来を見据えることで、会員一人ひとりがG地区の一員としての自覚を再認識し、相互理解と信頼をより一層深める貴重な機会となりました。

昨年は新会員を迎え、退会された会員が再度入会され、G地区には新たな風が吹き込んでいます。新旧が垣根なく交流し、活発に意見を交わす姿は非常に印象的で、会全体に前向きな

エネルギーが満ちていることを感じさせました。その様子は、これからのG地区のさらなる発展と躍動を大いに期待させるものでした。

会場は終始笑顔に包まれ、和やかでリラックスした雰囲気の中で、新年に向けたビジョンや各自の想いを語り合うことができました。立場や経験を超えた交流が自然と生まれ、G地区ならではの温かさや結束力を改めて実感する時間となりました。

2026年もさまざまな挑戦が続きますが、この新年会で深めた絆を原動力に、G地区一丸となってさらなる飛躍を目指してまいります。ご参加いただいた皆さんに心より感謝申し上げますとともに、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



(有)勉強堂
山本 裕司 (G)



「新年の抱負」山本会長



軽快な運営・進行



「貴重な一言」和田氏



珍客? 万来

I 地区会

新春講演会に合流

- 日時:1月14日(水)
- 会場:福山ニューキャッスルホテル
- 参加者数:10名

講師

(有)第一コンサルティング
オブビジネス
丸山 博氏



1月の地区例会は新春講演会への合流例会でした。まずは新年の支部行事に地区会員10名のご参加を頂けたことに感謝申し上げたいと感じています。会のあとには地区会員である粟村文恵氏が経営されておられる『ラウンジファンタジー』に有志で集えましたが恒例になっておりまして新春らしく清々しい思いであります。



新年早々に大きな一手を打たれた会員さん、指針発表会を開催された会員さん、今年の展望を既に固められている会員さん。非常に前向きな報告を耳にすることができまして、私自身、大変刺激を受けたわけなのですが…。新春講演会の資料の最後のページのほうに『野心・野望・志』という3つのキーワードが載ってございました。このキーワード。私も昨年末頃から頭をよぎっていた言葉であるのですが、ともすると自分の野心や野望、そして志は、とてもやせ細っているのではないだろうか、消えかけてすらいないか?と。行動の源泉たるもので理念にも近いものであるわけですが、今一度この部分を見つめなおそうと確信させていただいた新春講演会となりました。実際の講演の中では時間の都合でこのページへの言及はなかったわけなのですが(残念!)、資料18ページ参照⑩

に詳しく解説が載っているので今もまことに見返しながらこの原稿を書いているのです。

やはり同友会の各書籍にも必ず重要事項として記載されている『経営姿勢の確立』。ここを紐解いてみるに『経営姿勢≡志≡生きざま』。我々はどう生きるのか?を設けることかなと。

自身を振り返りますと、私は飲食業に身を置いている者で現場にも立っております。年齢45歳。年末年始の忙しさと無理が溜まったのが年明け早々に腰を悪くしてしましまして講演会当日も腰と股関節が痛くてモゾモゾしておりました。仕事にも影響が出るくらい痛みがひどい時もあり、いよいよ「どう生きるのかを真剣に考えなさいよ」と虫が知らせてくれているのだと思っています。

幸いにも来期の指針書を発表するタイミングも近づいておりますので、我々はどう生きるか、スタッフと議論の場を設けて、新年度に挑みたいと思います。



パンズグリル
小川 尚範(1)



J 地区会

つどい

- 日時:1月19日(月)
- 会場:天下ぼし
- 参加者数:13名

報告者 参加者全員

今回の定例会は、新年の幕開けにあたり「地域の親睦を深めること」を大切に企画いたしました。当日は多くの皆さんにご参加いただき、心温まる交流の場となりました。

会場では「あけましておめでとうございます」という新春らしい清々しい挨拶が交わされ、皆様の明るい笑顔が広がる中でのスタートとなりました。久しぶりに顔を合わせる方々も多く、あちこちで会話が弾み、開始早々から会場全体が活気に満ちておりました。

会の中盤には、皆さんでリラックスして過ごせるレクリエーションや茶話会を行いました。以前からの顔なじみの皆さんも、改めてゆっくりと言葉を交わすことで「絆がより深まった」との声を多くいただき、終始和気あいあいとした、一体感のある雰囲気になっていました。地域のつながりは、こうした対面での交流や、お互いを思いやる気持ちから生まれるものであると、改めて再確認する機会となりました。

参加された皆さんからは「とても元気づけられた」「次の開催も楽しみにしている」といった嬉しいお言葉を

多数頂戴しております。

地区といたしましては、これからも皆さんが気軽に集い、笑顔で過ごせるような温かい活動を続けてまいりたいと考えております。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

ココロイシ開発 心石 清志(J)



K 地区会

討論例会

「明日から何をする？」

- 日時:1月21日(水)
- 会場:同友会事務局
- 参加者数:12名

報告者

(株) TRIANGLE
山廣 暁美氏



1月例会は、事務局にて「明日から何をする？」をテーマに開催しました。今回は、参加者それぞれが抱える経営課題について、現状の整理から具体的な解決策までをグループで深掘りし、最後に「明日からの具体的な行動」を宣言する形式で行いました。ただ考えるだけでなく、周囲に宣言することで、実践への決意を固め、確実に実行へと繋げていくことが狙いです。

討論の中では、経営者自身の健康管理、業務の仕組み化、単価アップへの挑戦、人材の採用・育成など、多岐にわたる課題が共有され、本音ベースでの率直な意見交換が行われました。中でも人材育成に関する議論では、社内教育だけにとどまらず、「他社の現場を見学に行く」ことの有効性が話題に上りました。外の現場に触れ、自社との違いを肌で感じることで、客観的な視点や新たな気づきが得られるという意見に、多くの参加者が共感しました。

業種は異なっても、経営者が抱える悩みや課題には共通点が多くあります。互いの経験や知恵を出し合い

ながら学びを深めることで、単なる知識の習得だけでなく、明日からの実践につながる強い活力を得られる、非常に濃密な時間となりました。



(株) 萌和
青木 美奈 (K)



P 地区会

MG 研修

- 日時:1月24日(土)~25日(日)
- 会場:ペアコム
- 参加者数:9名

講師

(株) IMPACT
田中 隆司 氏



P地区1月例会では、MG(マネジメント・ゲーム)を用いた2日間の研修を行いました。2日間で5期分のゲームを行い、その合間に経営に関する講義を織り交ぜる構成とし、参加者一人ひとりが「経営者」として意思決定を重ねながら、数字と向き合う時間となりました。

MGは単なるゲームや会計研修ではなく、会社経営を疑似体験する中で、売上・利益・資金繰り・在庫・投資・人件費といった要素がどのように連動し、経営判断の結果がどのように数字に表れるのかを、体感的に学ぶ研修でありました。特に印象的だったのは、「売上が上がっても現金が増えない」「在庫を持ちすぎることによって会社が苦しくなる」といった現象を、参加者自身が失敗を通じて理解していった点でした。

講義では、「会社とは人ではなく仕組みであること」「問題が起きた際に人を責めるのではなく、仕組みを見直すことが経営者の役割であること」など、同友会が大切にしてきた経営観とMGの体験を結びつけて講義して頂きました。また、意思決定と会計の考え方など実務に直結する内容も多く、製造業・サービス業を問わず多くの気づきが得られたかと思えます。

本例会を通じて強く感じたのは、「人は教えられただけでは変わらないが、自分で決めて失敗し、気づいたときに初めて行動が変わる」ということでありました。MGは答えを与えない。その分、参加者は自ら考え、判断し、その結果を受け止める。この繰り返しが、経営者としての思考や習慣を鍛えていくのだと実感しました。

MGは、経営を学ぶための非常に有効な手法であり、同友会の学びと親和性が高いものだと感じました。今回参加できなかった会員にも、ぜひ一度体験してもらいたい内容であり、今後もこの学びを広げ、より多くの仲間と共に「実践する経営」を深めていきたいと感じることが出来る例会となりました。2日間、ありがとうございました。



日栄産資(株)
岡崎 徹也 (P)



S 地区会

新春講演会・新年互礼会

どうなる日本2026年～世界と日本の政治経済情勢～

- 日時:1月14日(水)
- 会場:福山ニューキャッスルホテル
- 参加者数:120名

講師

(株)第一コンサルティングオブビジネス
丸山 博氏

2026年に向けた世界・日本の政治経済情勢と、その中で中小企業が取べき姿勢について学びました。2026年は「激動」ではなく「混迷」の時代であり、不透明・不確実な状況が続く中、日本では景気停滞と物価上昇が同時に進むスタグフレーションが起こりつつあります。円安や投機的な動きが経済の不安定さを増しており、企業経営にとって先が読みづらい環境であると感じました。

そのような中で、日本の消費は二極化しており、節約志向が強まる一方で、「本当に良い」「価値がある」と感じたものには価格が高くてもお金を出す層が確実に存在しています。中小企業は価格競争に巻き込まれるのではなく、安心・満足・信頼に応える付加価値の高い事業を進めることが重要だと学びました。

また、「職人でなければできない」と思われている仕事の多くは、実はマニュアル化や仕組み化がされていないだけであり、本当に高度な判断や専門的な技術以外は、誰でも再現できる形にしていけることが大切だと学びました。選ばれる企業になるためには、自社の商品やサービ

スの付加価値を改めて再定義し、工夫や努力を仕組みとして積み重ねていくことが重要であると学びました。

自社の良さをお客様自身の言葉で語っていただけるような問いかけや関わり方を、こちらから意識して仕掛けお客様が「ここが良かった」と口にした瞬間に、その体験は他の人にも伝えたくなるものとなり、自然な口コミや信頼の広がりにつながっていくと感じました。価格で比較されるのではなく、「なぜこの会社を選んだのか」という理由で選ばれる状態をつくるのが、これからの経営において欠かせない視点であると強く感じました。

(株)日山塗装
日山 千代 (S)

青 年部

岩永啓嗣の自己開示!～殻を破れ!～

- 日時:1月13日(火)
- 会場:ローズコム
- 参加者数:39名

報告者

(株)ホームコネク
岩永 啓嗣 氏

今回の青年部例会では、(株)ホームコネク岩永氏による、起業に至るまでの歩みと、経営の中で経験された失敗や学びについて体験報告を聞かせていただきました。

高校卒業後、アルバイトから社員となり、大手企業への転職、過労による体調不良や早期退職など、その時々で自ら考え、選択してきたキャリアについて語られました。営業職として行動力を磨きながら、「新しいことに挑戦したい」という想いを原動力に起業へ踏み出された経緯が印象的でした。特に、副業感覚での起業では会社を成長させられないと気づき、家族と向き合い「腹を括って一本に絞った」という決断には、経営者としての覚悟を感じました。

また、協力会社との信頼関係の破綻や、契約を意識せずに仕事を進めてしまった失敗、社員との向き合い方や社内体制の未熟さなど、経営者としての反省点を率直に共有いただきました。義理や道理を守ること、信頼関係は日々の積み重ねであることの大切さを改めて学びました。

討論では、業界に対するマイナスイメージをどう捉え、どう変えていくのかというテーマについて意見交換を行いました。

した。実際には使命感を持ち、誠実に仕事と向き合っている人が多いからこそ、その価値をどう伝えていくかが経営者の役割だと感じました。

今回の例会を通じて、理念を掲げるだけでなく、行動と仕組みに落とし込み、信頼される会社づくりを実践していくことの重要性を再認識しました。

(株)キャリアカンパニー
谷村 友飛 (A)

女性部

女性部1月 新年互礼会

- 日時:1月8日(水)
- 会場:福山ニューキャッスルホテル
- 参加者数:講演会6名、互礼会5名

講師

(有)第一コンサルティングオブビジネス
丸山 博氏



新春講演会に参加させていただき、丸山先生のお話を直接聞くことができ、大変貴重な時間となりました。毎年行われるこの会は、特に中小企業経営者にとって、経済の動向を把握するために非常に有益な機会です。先生の話を通じて、不確実性の高い現代において、企業経営において何が重要であるかを深く学びました。経営者として、今後の不安定な社会情勢に対応するためには柔軟かつ迅速に適応する力が求められると感じました。

また、懇親会では、普段なかなか接する機会のない他

の会員メンバーと交流を深めることができました。さまざまな業種や立場の方々との意見交換を通じて、新たな視点を得ることができ、非常に有意義でした。女性としてもこうした場に参加することで、さらに多くの知識やネットワークを広げ、今後の仕事にも生かしていきたいと思います。経営者としての視野を広げ、今後の事業展開に生かせる貴重な学びが得られました。来年もまた参加したいと感じています。



ホリスティックブレイン学院(株)
藤原 留衣 (B)



総務委員会

福山支部全地区合同役員会

- 日時:1月26日(月)
- 会場:ローズコム
- 参加者数:83名

問題提起

総務委員長
田中 秀穂 氏



この度、1月26日に全地区合同役員会がありました。参加者には各地区の現役員の方、来期役員候補の方を中心にたくさんの方が出席されていました。問題提起のテーマは「基礎から学ぶ地区運営～守破離の精神で未来につなぐ～」でした。まずそのことについて田中委員長から話がありました。

その後、グループ討論をしました。討論は2回行われ、1回目は地区会シャッフルで行われ、2回目は地区会ごとに分られました。1回目の地区会シャッフルでは問題提起の感想や自地区での運営について討論しました。私個人としては問題提起が難しかったです。各地区での運営についての討論では話を聞いているとどの地区も運営のやり方自体は似た様に感じとれました。2回目のグループ討論では、現在の地区の問題点や新年度の地区をどうしていくのか等を話し合うことが出来ました。

討論テーブルには、「地区会運営の手引き」や「地区例会準備マニュアル」が置かれていました。私もですが、初めて目にされる方もいてこの様なものがあることを初めて知るこ

とが出来たので参加してよかったなと感じました。2回目討論後、3地区程は討論内容を発表しました。発表後、事務局より提出物の説明を受け掛江副部长よりまとめのお言葉を頂き閉会となりました。

今回の全地区合同役員会では少しでも「同友会」に近づくことができました。



(株)大黒興産
日野 充雅 (E)



■日時:1月23日(金) ■会場:FOREVER CAFE&OYSTER BER
 ■参加者数:30名

報告者

松永花壇
杉田 憲吾 氏



1月23日に福山支部として初めての試みとして異業種交流会がFOREVER CAFE&OYSTER BERにて行われました。今回は末広B地区会長が実行委員長を務められSNSを使っでの参加呼びかけ、そして参加企業の動画発信と新たな試みをしての開催でした。閲覧数15,145と広く認知して頂き当日参加30名の内14名のオブザーバーに参加して頂きました。SNSの告知を見て参加された方、声掛けをされて参加された方、様々な業種の方に参加して頂きすごく活気ある会が開催できたと感じました。経営者の会で壁を感じていたがこんなに話が出来てうれしい。との声や、入会を決めました。との声が聴け新たな試みとして大成功だったと感じました。ま

たこの福山の中にも経営者の悩み・想いを共有したいと思われる経営者が多くおられるのも感じました。自分自身新たな挑戦をするということで新たな風が生まれるというのを肌で感じられる会だったのではないかと思います。今の殻に閉じ込められてではなく新たな挑戦もどんどんしていかなければならないと思いました。

これがきっかけで同じ想いを共有出来る会員さんが増え、活気ある福山支部になっていければと思います。



(有)アイム
池田 弘典 (D)



経営労働委員会

経営のキホンの“キ”シリーズ 「経営基礎講座」 東部エリア 第5講 財務計画編

第2回 方針に沿った財務計画を立てよう!

■日時:1月8日(木) ■会場:事務局・Zoom・サテライト
 ■参加者数:58名

講師

(株)CFパートナーズ
峠本 正喜 氏



1月8日(木)の経営基礎講座「ブロックパズルで財務計画をイメージしよう!」に参加しました。テーマは「数字を経営に生かす」。正直、私は財務が得意ではなく、毎回ちょっと身構えてしまいます。それでも同じ講座を重ねて受けるうちに、霧が少しずつ晴れていく感覚があり、今回も「あ、こういうことか」に何度か出会えました。講師は(株)CFパートナーズの峠本正喜さん。まずは固定費と変動費の違いをやさしく整理してから、テーブルごとに自社の費目を仕分けしました。空調用フィルタ製造の私、介護、遺品整理、電子機器組立、サロン運営など参加者はバラバラですが、「外注費は? 交通費は? 人件費はどこまで?」と話していくと、業種ごとの違いと共通の考え方が自然に見えてきます。

後半は「ブロックパズル」。損益の項目を色分けのブロックに置き換えるだけで、限界利益の厚みや固定費の重さ、労働分配率の感覚がスッと入ってきます。数字が「こわいもの」から「地図」になる感じです。自社に置き換えると、材料・外注・運賃などの中間投入をどう減らして付加価値を厚くするか、出来高的な人件費設計で波に強い体質にできる

か、さっそく試したくなりました。

次回パート2でもっと腹落ちさせたいです。入会して間もない方や財務が不安な方ほど、まずは一度“ブロック”で数字を眺めてみるのがおすすめです。専門用語が少なく、手を動かしながら学べるので置いていかれません。途中参加も大歓迎とのことですよ!一緒に「数字を味方」にしていきましょう。



(有)アサヒフィルタ
サービス
宮崎 裕大 (E)



どう使う？名簿アプリ



●ログインしよう！

アプリをダウンロードしたら、IDとパスワードを入力して、ログインしてください。IDはe-doyuのユーザーIDと一緒に、パスワードは自社の電話番号下4桁になります。



●パスコードを入力しよう

ログインをしたら、次はパスコード(数字4桁)を登録します。登録後はパスコードを入力することで、アプリのホーム画面に移動できるようになります。



●会員検索ができる

支部や地区会などを絞りこんで会員検索ができます。例えば自分の所属している地区会にどんな人がいるのかがわかります。



●会員情報がわかる

会社住所をタップすれば、地図アプリと連動して訪問も簡単。電話番号をタップすれば、通話もらくらく。ホームページに移動してより詳細な会社情報を調べることができます。



●業種別検索ができる

「どうせ仕事を頼むなら同友会の仲間にお願したい」そんな時は業種別検索で広島同友会の中から繋がりたい会員さんを簡単に探すことができます。



●メッセージ機能も搭載

メッセージ機能を使ってSNSなどで繋がっていない人にも連絡が取れます。グループチャット機能を使えば地区会や小組会の共通連絡ツールとして活用できます。



●e-doyuへ簡単アクセス

アプリ内で会活動支援ツールe-doyuにログインすれば、アプリからイベントの出欠回答もでき、掲示板の情報もチェックできます。



●アプリをもっと使いやすく

アプリには自分の顔写真や携帯電話の番号なども追加で登録できます。事業内容も修正できるので、自社のことを知ってもらうチャンス！

1. 共有事項「12月支部理事会『年末大放談』の報告と意見共有」

- 先月の支部理事会の討議事項で、皆さんから自由にご意見いただきました。今期の理事会でも出た課題や意見がその後、どうなったのか、というご意見もいただきました。当日の記録のほか、理事会報告書にも主要な意見をまとめています。もし記載ミスや追加があればお知らせください。

2) 討議事項

問題提起「今年度の総括(案)と次年度の方針(案)」 [掛江総会議案委員長]

- 議案委員会で作成した今年度の総括と次年度の方針案を事前資料で配信しています。
- 反省点ばかりではなく、次につながる内容を入れるのもアリです。本日のグループは委員長/地区会長・部会長のグループに分かれています。各グループでテーマを絞って討議をお願いします。

総括のポイント) ※掛江議案委員長から解説がありました。

- 経営指針の成文化は学ぶ環境が整えられてきました。課題は地区会による温度差や成文化自体が目的となっていることです。
- 例会の充実では、青年部や女性部を含めた学びの活性化が進んでいます。一方で運営の負担問題や地区例会と支部例会の役割の認識不足があり、支部例会の参加人数が低迷していることも課題です。
- 仲間づくりでは、各地区のオブザーバー数が増加しているものの、入会に至らないケースが増えていることやフォロー体制がやや弱いことがわかりました。
- 全体的に支部と地区の距離感や地区会の温度差が福山支部の課題です。手引きやマニュアルの活用が必要となっています。

方針のポイント) ※理事で読み合わせを行いました。

- スローガンは次期支部長候補と相談しながら決定します。
- 来期の重要方針は、経営指針の成文化と実践、例会の充実、仲間づくりの3本です。この3つは優先順位ではなく、横並びでいずれも重要だという意味で、相互に運動しています。
- 続いて、企業づくり、同友会づくり、地域づくりの方針を掲げます。地域づくりは災害対策など地域の課題に企業も関わっていくことも意識した方針を掲げています。
- 議案には反省点だけではなく、良かった点も総括に盛り込みたいと議案委員会で考えています。内容が幅広いので、今日の討議事項ではテーマを絞ってご討議いただいて結構です。

※「議案に関する意見」というテーマでグループ討論を行いました。内容は省略いたします。

■まとめ [藤井大副支部長]

- 各グループからたくさんのご意見をありがとうございました。
- 支部の議案書は会社の経営指針書です。役員がまず理解して熱量を持って会員に伝えることが重要です。本日のご意見は議案委員会で内容を確認、修正すべきところは対応して、次期の議案に活かしていきます。

【報告・連絡】

3) 委員会

①総務委員会 [田中委員長]

- 県財政部で今期の決算、予算の準備をしています。現状では今期の決算は赤字決算の見込みです。支部活動費とは直接影響はありませんが、現状のままでは赤字決算になる見込みです。来期は広島事務所の移転を控えており、家賃はやや削減になる見込みです。
- 会の安定性のためにも会員増強がさらに重要になってきます。

②組織委員会 [杉田委員長]

- 3/6(金)は次期小組長にも参加いただき、増強の意義を広めていきます。お声がけください。

③企画委員会 [内海委員長]

- 3月支部例会は3/11(水)に福山ニューキャッスルホテルで、4名の方に報告いただきます。B地区 塚本氏、D地区 小野氏、F地区 三上氏、S地区 守本氏です。女性2名の報告は初です。4名がどのように入会後に会社が変わり、発展しているのかを学びます。
- 発表地区以外の地区からも発表いただき、次回のエントリーにつなげていただければと思います。

④経営労働委員会 [高山委員長]

- 3/26(木)に経営指針の発表会をローズコム(Zoomなし)で行います。5月から新年度の基礎講座がスタートします。発表会には新会員にも参加いただき、新年度からの受講経営指針のイメージづくりに役立てていただきたいです。
- また基礎講座では各地区のサポーターに協力いただいています。あわせてご協力をお願いします。

⑤求人社員教育委員会 [森川社員教育委員長]

- 大学のインターンシップや学校連携が進んでいます。今後は高校も含めた連携強化

が課題です。引き続き、委員会を横断した協力をお願いしたいと考えています。

- 4/1(水)に合同入社式、4/2(木)~4/3(金)に新入社員研修を福山会場単独で開催します。現時点で14名が参加予定です。地区会長の皆さんは、研修のお知らせと参加のご案内にご協力をお願いします。

4) 地区会・部会

※内容省略いたします。

5) 県関係の報告

①県理事会の報告 [豊田支部長]

- 1/19(月)にZoomで開催されました。
- 討議事項は次年度のスローガンと予算案でした。中同協でも各地同友会の小規模事業者、個人経営の会員が増えていく中、同友会の学びをどう担保するか課題になっていると報告がありました。
- 赤字予算の見込みを踏まえ、広報誌などの郵送物を電子配信のみにする方針です。
- 3/5(木)~3/6(金)に全国研究集会在岩手で開催されます。
- 来期の県理事の発表がありました。代表理事は岡崎代表理事と能登副代表理事が続投です。私も福山支部長を続投させていただくことになりました。福山支部からは現支部理事からは、田中総務委員長、漆川J地区会長、高橋環境経営委員長が県理事に就任される予定です。立石代表理事は中同協の副会長として県に残られます。

6) その他の報告

①支部活動費の執行状況 [田中総務委員長]

- 12月末で執行状況の目安75%に対し、59.3%の執行状況です。
- 支部例会の予算は1月の新春講演会と3月の支部例会で多めの支出になる見込みです。
- 地域内連携推進委員会は、7月のふくやま企業の夏祭りに対し県から補助が執行されました。現在の残高は55,833円となっています。
- 全体として概ね順調な予算執行です。

②支部理事増強の進捗 [豊田支部長]

- 同友会の主な収入源は会員の会費と入会金です。会の安定的な活動にも会員増強は避けて通れない重要な課題です。ただ、会員増強は個人の努力や責任に依存するのではなく、同友会の意義を理解し共に学ぶ仲間を増やしていくことが大切です。
- 例会のオブザーバーの参加者数をKPIと位置づけ、テーマ設定や案内方法の工夫、他地区や委員会などへも積極的に案内するなど、多くのオブザーバーをお誘いする仕組みを作る必要もあります。同時に退会希望を減らす取り組みも「増強」の一環として重要です。
- 今期の増強期限は3月末です。残り約2か月となりますが、今一度ご協力をお願いします。

③県総会福山実行委員会の報告 [藤井大副支部長]

- 1/16(金)に福山支部の実行委員会を開催しました。分科会報告者の末広B地区会長のプレ発表を行い、皆さんにご意見をいただきました。分科会の座長と室長はB地区から選出いただけます。
- 次回の実行委員会では報告の修正を確認と討論テーマ等を決定していきます。
- 分科会準備だけではなく、県総会の成立に向けご協力をお願いします。

7) 【承認事項】

①入退会の承認

■入会希望者(2名)

- 笠岡放送(株) 代表取締役社長 枝木 亮大(K)
事業概要: 笠岡市、浅口市、里庄町でCATV、インターネット、携帯電話サービスを提供中。
- (株)中電機工業所 西原 元基(S)
事業概要: 主に制御盤の設計・製造・保守、また電気工事、産業整備、消防設備、家電も扱います。

■退会希望者(3名)

- (株)備後レポート社 二宮 恵(A)
- ジンジャーダイヤモンド 代表取締役 中尾圭吾(F)
- (株)アベックスインターナショナル 林原 真嗣(P)

以上承認されました。

これにより福山支部の会員数は653名になりました。

(文責 事務局 本田)

3月行事案内

福山3月支部例会 “輝け！”経営者大賞2025

全体行事

【発表者】
福山中央スズキ(株) 塚本 崇義 氏(B)
(株)ソーテックスコーポレーション 小野 貴正 氏(D)
(株)せとうち 三上 彩香 氏(F)
(有)キッカワ 守本 貞江 氏(S)

日時：2026年3月11日(水)
開会 18時30分～21時20分(予定)
会場：福山ニューキャッスルホテル
会費：無料
申込締切：3月4日(水)

3月支部例会は、福山支部が2年に一度開催している
「輝け！」経営者大賞です。昨年、各地区会から推薦
いただいた候補者を正副支部長で厳正に審査し、今年度
の発表者4名が決定いたしました。支部例会当日はこの
4名の報告を行い、大賞を決定します。

日	曜	全体行事	委員会・部会	地区会、他
1	日			
2	月		青年部	
3	火		政策	
4	水		企画	
5	木	全研 in 岩手		
6	金	全研 in 岩手	組織	J
7	土			
8	日			
9	月			
10	火		求人社員教育	
11	水	支部例会		
12	木		地域内連携推進	
13	金		環境経営	
14	土	役員研修大学		
15	日			
16	月	県理事会		I
17	火	正副		B
18	水			D,F,G,K,S
19	木			A,P
20	金			
21	土			
22	日			
23	月		総務	
24	火			E
25	水	支部理事会		
26	木	基礎講座	経営労働	
27	金			
28	土			
29	日			
30	月			
31	火		広報	

A地区会

モノ売りから価値提供へ
～価格競争を超える機械商社の経営改革～
日時：3月19日(木)19時00分開会
会場：市民参画センター 会費：無料
報告者：㈱セイキ工販 土生 宗主 氏
機械商社として価格競争に直面する中で、自社の現状を客観的に見つめ直し、経営指針の成文化と実践を通してモノ売りから価値提供へと転換してきた実践報告を学びます

B地区会

夢を語るだけでは終わらせない
～28歳、7年後の事業承継と現実～
日時：3月17日(火)18時30分開会
会場：県民文化センター 会費：無料
報告者：㈱ひまわり 高橋 悠大 氏
風入化した経営、組織づくり、経営指針の再構築——
避けずに整理し、今やるべきことを言葉にする決意表明の場。成功談ではなく、いま進行中の経営の話です。

D地区会

D地区総会
～活気ある地区会づくりに向けて～
日時：3月18日(水)19時00分開会
会場：市民参画センター 会費：無料
D地区総会です。現地区長の反省と新地区長の方針発表、各小組会のグループ長の所信表明、小組会の活性の為に初小組会の開催します。

E地区会

マーケティングをもっと身近に
マーケティングをもっと近くに！
日時：3月24日(火)19時00分開会
会場：市民参画センター 会費：無料
講師：㈱カラバオ 村上 侑司 氏
SNSなどでも動画の立ち位置が重要視されている昨今、どのようにマーケティングに活かしていけばよいのかなど、経営者にとって学びの多い場だと思います。

F地区会

F地区 経営者大賞
～2年間の挑戦と学びの共有～
日時：3月18日(水)19時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
報告者：各グループより選出の4名
成果や完成度だけを競うものではなく、何に取り組んだのか、何ができて何ができなかったのか、「全員参加型」の例会とします。

G地区会

働き方の変化と今までとこれから
日時：3月18日(水)19時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
報告者：Aグループ
テーマは「働き方の変化」だが雇用の話に限らず「会社・事業のあり方」を考える場であることを共有、パネラーの話を通して各自状況を照らし合わせます。

I地区会

共に学び、共に育つ
～中小企業家同友会で始まる経営の仲間づくり～
日時：3月16日(月)19時00分開会
会場：西部市民センター 会費：無料
報告者：今年度の新会員
新会員さんに個人の経歴・仕事の内容・今の経営課題についてお話いただき、その後、経営課題に対応する委員会の紹介を行います。

J地区会

サントリー山崎蒸溜所 視察研修
日時：3月6日(金)
会場：サントリー山崎蒸溜所 会費：無料
世界を魅了する品質を生む「現場力」と「こだわり」の視察。長期的な価値創造に向けた経営判断の重要性を学び、会員、互の議論を通じ、自社の独自性を再定義します。現地を訪問することで、学びを深めます。

K地区会

あなたとあの人のLIFEを運ぶ
～民間救急スリーナインの挑戦と未来～
日時：3月18日(水)19時00分開会
会場：同友会事務局 会費：無料
報告者：民間救急 999 大原 知 氏
理念と売り上げがどのように結びついているのかを示すとともに、将来に向けて強化していく事業領域や、私たちが提供していきたい価値について共有します。

P地区会

『変えるのは行動、変わらないのは志』
～2年間の実践を振り返る～
日時：3月19日(木)19時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
報告者：参加者全員
今期スローガン「変えるのは行動、変わらないのは志」を軸に、参加者全員が2年間の学び・起こした行動・その結果を振り返る例会とします。

S地区会

2年間の成果報告会
～あの目標はどうなった！？～
日時：3月18日(水)19時00分開会
会場：ジーベックホール 会費：無料
報告者：会員出席者
同友会入会をキッカケに自社分析と戦略考え、また10年後の目標に対しどのように戦略を実施するか、また、これまでの実績についての発表です。

総務

日時：3月23日(月)19時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：支部活動費の執行状況の確認
次年度の予算準備
支部総会の準備

組織

日時：3月6日(金)19時00分開会
会場：県民文化センターふくやま
会費：無料
議題：仲間づくりの進捗確認
新会員オリエンテーション振り返り

企画

日時：3月4日(水)19時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：「経営者大賞」について
支部総会の準備
今後の支部例会の企画

広報

日時：3月31日(火)19時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：支部報3月号について
支部報4～5月号の企画編集
今後の支部報について

経営労働

全県共通経営指針基礎講座
「第6講 経営指針発表会」
日時：3月26日(木)19時00分開会
会場：ローズコム
会費：無料(テキスト代実費)

求人社員教育

日時：3月10日(火)18時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：求人活動、社員教育活動の計画
合同入社式・新入社員研修の計画

政策

日時：3月3日(火)19時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：政策アンケートの回答結果
条例勉強会の企画準備
今後の活動計画 ほか

バリアフリー

※今月はお休みです

環境経営

日時：3月13日(金)18時30分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：2月勉強会の振り返り
4月勉強会の準備

地域内連携推進

日時：3月12日(木)18時30分開会
会場：調整中 会費：無料
議題：今期の振り返り

青年部

大赤字からの餅(持ち)返し！
～餅は伸びる。人も、会社も～
日時：3月2日(月)19時00分開会
会場：県民文化センター 会費：無料
報告者：㈱ばらもち本舗千萬喜屋 越智 陽介 氏
何のために経営をしているのか、これからどんな覚悟を持って事業と向き合うのかを考える機会とし、今後の経営実践に繋がります。

女性部

※今月はお休みです

有志の勉強会

ダイヤモンドクラブ
2026年成長戦略～情勢・課題から戦略を描く③～
日時：3月17日(火)19時00分開会
会場：(有)大下木型製作所 会費：無料
報告者：参加者全員
2026年を取り巻く情勢と目標と課題を報告し合います。